

この一般質問のページは質問者自らが執筆した原稿を掲載したものです。  
2次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の録画中継映像が視聴できます。

## SDGs推進における行動変容・乳がん対策



公明党  
川崎 葉子



## 指定「ミニ袋として使えるレジ袋の導入は



新未来こうのす  
後藤 耕佑



## A-L-Tの役割と必要性は



公明党  
茂利 博之



## 高齢者eスポーツ導入スケッター制度導入



公明党  
潮田 幸子



## 国民健康保険税と医療費控除



明誠会  
田中 克美



問 万博の給水スポットでは、削減されたペットボトル数の「可視化」が、ステハジプロジェクトへの市民参加を促した。「まちのコイン」など本市の特徴を生かす行動変容は。

答 「インセンティブの増加」が効果的である」とから、ユーザー

やサポートの増加、抽選会やク

イズ、体験などの充実のほか、

本市のSDGs活動の可視化に

資する取組を検討していきます。

問 乳がんは、近年では20代・30

代の若年層で増加傾向にある。

妊娠、出産、授乳中の時期の乳

がん患者が増加していることも

踏まえて効果的な取組は。

答 市のSNSや子育て支援アプリ

「母子玉」を活用し、若い世代の

乳がんセルフチェックが重要と

の情報発信を検討します。

○ その他の質問

・ 大型事業の特色と取組状況

・ ユースクリーツク開催の意義

問 近隣市町では、有料レジ袋を

可燃ごみの指定袋として使える

「レジ指定袋」を導入しているが、

本市で導入は検討できるか。

答 可燃ごみの出し方が鴻巣・川

里工リアと吹上工リアで異なっ

ていたことなどから本市では導

入を見送つていましたが、現在

は吹上工リアでポリエチレン製

指定袋を試験導入するなど状況

が変化しています。指定袋の統

一という課題が解消された際に、

検討していきます。



問 小中学校におけるA-L-Tに対する生徒や保護者等の反応は。

答 会話をする事で英語での自然

な「ミニユニケーション」が生まれ

る等、英語力向上の肯定的な評

価が多く寄せられています。

問 のすっ子たちが将来グローバ

ルな人材として活躍できるよう

未就学児へのA-L-Tの導入は。

答 効果と課題の両面を勘案しな

がら調査、研究をしていきます。

問 睡眠教育の必要性は。

答 睡眠の大切さについては保健

学習や学級活動、学校保健委員

会の場を通じ教育活動の中で適

宜取り扱っています。

問 学力や生活習慣の面と関連づ

けて睡眠を含め、今後どのように

に充実させていくのか。

答 生活習慣を見直すスリープウ

ィークなど学校間で共有しながら

生活リズム定着を図ります。

○ その他の質問

・ 遊泳水利用について

問 認知症予防や交流機会の促進

を目標し、eスポーツを高齢者

福祉施設等に導入できないか。

答 eスポーツは介護

予防や社会参加促進

に有効な手段として

認識し、活用を調査

研究します。

問 國民健康保険税の社会保険料

控除は、確定申告等に対応して

いる資料を交付しているのか。

答 國民健康保険税や後期高齢者

介護保険料、國民年金保険料、

介護保険料等は、所得税の年末

調整や確定申告において、自己

の負担したこれらの社会保険料

の額を申告する」とにより納付

額の全額が所得税や住民税の所

得から控除対象となります。

また、國民健康保険税は4月

から翌年3月までを1年度とし

て年間の保険料控除額を算出します

が、所得税の計算期間は1月か

ら12月までの1年間である」と

から、社会保険料控除の計算期

間も医療費控除と同様に1月か

ら12月の間に実際に納付した額

となるため相違が生じます。

本市においては口座振替によ

り納付した人には、納付額確認

書を、毎年1月中旬頃に送付し

ています。



## 令和8年度の予算編成は



明誠会  
金子 雄一



問 予算編成にあたり事業の方向性と予算配分は。

答 令和8年度は、第6次鴻巣市総合振興計画の計画最終年度である」とから、総合振興計画に掲げる将来都市像「花があり緑あふれ 人輝くまち」こうのす」の実現や後期計画の政策及び施策に係る事務事業の目標の達成に向け、来年度においても「子ども・若者、子育て」「安心・安全」「SDGs」の3つを市政運営の柱として、物価高騰対策も講じながら推進していく予定です。また、令和8年度は、道の駅整備事業や吹上地域保育園等新設整備事業において建築工事に着手する予定なので、重点的・効果的に予算が配分であります。

○ その他の質問

・上尾道路と県道東松山鴻巣線の動向

・鴻巣市総合防災訓練等は

## 公共事業の入札状況 自転車の安全利用推進



こうのす未来  
金澤孝太郎



問 公共事業の入札は、公正で適正に実施し品質や技術の向上を促し公共の利益に寄与するが、工事案件及び物品案件の入札状況について問う。

答 直近3年間の平均入札件数は、工事案件が約248件、物品案件が約63件であり、入札不調件数は約19件です。一般競争入札実施しています。建設工事関連では、工事設計金額により3段階に格付けし、市内業者の受注機会の確保や育成、地域経済の活性化に努めています。

問 交通反則通告制度（青切符）の導入について問う。

答 自転車の安全利用を推進するため、令和8年4月から16歳以上を対象に113種類の交通違反の内容に応じ3千円以上の反則金が科せられます。警察署や交通安全協会等とともに啓発周知活動を実施していきます。

○ その他

・ウォーターポンプ

・上尾道路と県道東松山鴻巣線の動向

・鴻巣市総合防災訓練等は

## お墓



新未来こうのす  
藤村 孝志



問 無縁墓対策は。

答 少子高齢化や核家族化により無縁墓や管理不全の墓地が増えたことが懸念されています。この対応策、官民連携の仕組みづくり、計画的な合葬化や撤去の推進は有効な手段と考えますが導入には法的・運営上の課題も想定されます。本市では現時点で独自対策の予定はありませんが、今後の社会状況を踏まえ他自治体や関係機関との情報共有や相談対応を進め、適切な管理が図られよう支援していきます。

問 墓じまい費用の助成は。

答 墓じまいは費用負担が大きく助成は無縁墓抑制に有効ですが公費投入は誘導や宗教観への関与など課題があります。今後、他自治体の先進事例を収集して調査研究します。

○ その他

・リチウムイオン電池の処分

## 鴻巣市の財政状況 財政力指数



かいえんたい  
秋谷 修



問 財政力指数が埼玉県内40市中39位、埼玉県内平均を下回っている状況が市民生活に与えている影響は。

答 財政力指数が低水準であることは、市税をはじめとする自主財源の伸びが見込みにくく、普通交付税や国庫支出金などの財源に大きく依存している状態を示しており、改善が求められる指数の一つであると認識していますが、各年度における基準財政需要額が基準財政収入額を上回り、財源不足額が生じている場合には、その差額が普通交付税として配分されることとなります。普通交付税は「国が地方に代わって徴収する地方税」としての性格を持ち、使途の制限がない一般財源として扱われるところから、財政力指数が低水準であることが、市民生活に直接的にマイナスの影響を与えることがあります。

○ その他

・リチウムイオン電池の処分

## 献血事業 聴覚障がいのある方のために



明誠会  
古山 大輔



問 献血事業に対する取組と若年層への周知の方法は。

答 県や赤十字血液センターと連携し市ホームページやSNSを通じて献血の意義を周知する取組や、まちの「コインの活用を検討しています。若年層に対しても成人式において献血啓発を行い、献血の重要性を周知するとともに将来的な献血協力の推進を図っています。

問 本市には多くのイベントがあるが聴覚障がいのある方が気軽に楽しむことができるために考えは。

答 聴覚障がいのある方にも安心して参加してもらえるよう手話通訳者を配置し会場での問い合わせに対応しています。イベントの開催にあたり手話通訳者等の配置を案内し運営に配慮するよう府内で共有していきます。

○ その他

・リチウムイオン電池の処分

この一般質問のページは質問者自らが執筆した原稿を掲載したものです。  
2次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の録画中継映像が視聴できます。

## 不登校対策 こどもの養育費確保



新未来こうのす  
中西耕二郎



## シニアカーの環境整備 施設強化と発注制度



新未来こうのす  
高橋 亞紀



## 防犯対策は 災害・防災対策は



鴻巣維新の会  
羽鳥 健



## 吹上地域で水道水に浮 遊物が確認された件は



社民党  
西尾 綾子



## 生前契約の導入は



こうのす未来  
織田 京子



問 不登校の現状は。

答 小学校69名、中学校150名、合計225名（令和6年度）で、年々増加傾向にあります。

問 校内教育支援センター「Wi tr」は、今後も増設していくのか。人員や設備等の準備は。

答 増設してくる予定です。指導員が休暇をとるときの代員や空調設備などの課題を調整しながら充実を図っていきます。

問 不登校支援策を分かりやすく情報発信しては。

答 ホームページに、不登校支援に関する内容を横断的にまとめた工夫を検討します。

問 ひとり親世帯の貧困率は44.5%にのぼる。「子どもの養育費を受け取れていない世帯も多いことから養育費を確保するための支援をしては。

答 国の離婚前後家庭支援事業メ

ニューのうち、本市にとつて効果的な事業を検討している。

問 不登校児童生徒にも給食を食べられるよう工夫できないのか。

答 不登校児童生徒への対策は喫緊の課題であり、給食提供のあり方を調査・研究します。

問 シニアカーの利用を勧める本

市として、協定している駐輪場

を置き場にできないのか。

答 自転車駐車場の利用に向けて、

整備センターと調整を

図り、課題の解消に向

けて検討していきます。

問 総合評価方式を含む発注制度

に、地域の施工体制や防災力を

支える視点を反映し、公共施設

の質向上と防災力強化につなげ

ていく考えは。

答 県の特定課題対策パッケージ

には「若手・女性登用型」「地

域担い手型」等が示されており、

市のガイドライン見直しの際に

は参考とします。

問 ひとり親世帯の貧困率は44.

5%にのぼる。「子どもの養育費

を受け取れていない世帯も多い

ことから養育費を確保するため

の支援をしては。

答 国の離婚前後家庭支援事業メ

ニューのうち、本市にとつて効

果的な事業を検討している。

問 ひとり親世帯の貧困率は44.

5%にのぼる。「子どもの養育費

を受け取れていない世帯も多い

ことから養育費を確保するため

の支援をしては。

答 国の離婚前後家庭支援事業メ

ニューのうち、本市にとつて効

果的な事業を検討している。

問 こどもの災害想定と新たな

備蓄品の整備は。

答 鴻巣市地域防災計画において

「関東平野北西縁断層帶地震」が

発生した場合を想定し、計画的

に必要な物資の購入・整備を行つ

ながります。

問 国は単身高齢者の死後の事務

手続きを支援するため、社会福

祉協議会やNPO法人などを担

い手として想定した新たな仕組

みを創設する方針を固め、社会

福祉法改正を視野に入れている

ので、情報収集に努めます。

日本共産党  
諏訪三津枝

川里地域小中一貫校の  
教育内容の検討は

水道事業の危機管理は  
荒川流域の洪水リスク

かいえんたい  
坂本 国広

基金を活用して市民の  
暮らしを守ることは

日本共産党  
竹田 悅子

11月19日の防災行政無  
線の放送の件は

明誠会  
芝寄 和好

かわさとフェスティバ  
ル2025の実施状況

かいえんたい  
大塚 佳之

問地域から学校をなくすことは  
コミュニティが壊され、地域が  
衰退することにつながると、市  
内でも、全国の例でも指摘され  
ている。川里地域で進められて  
いる小中一貫校の教育内容は、  
「学識経験者を含め検討する」  
と議会答弁があった。いつ、何  
の専門の学識経験者に、何の会  
議体に参加を要請し、決定した  
のか。

答現時点では協議会等を組織す  
る時期は決まっていません。協  
議内容や学識経験者を含めた出  
席者の選定等は、他の自治体の  
事例を参考にしながら検討しま  
す。

問北新宿第一土地区画整理地内  
通学路の安全対策は。

答学校からの要望を受け、今年  
度、一時停止の規制標識や停止  
線の設置を実施しました。今後  
も関係機関と連携し安全確保の  
対策を継続していきます。

問地域から学校をなくすことは  
コミュニティが壊され、地域が  
衰退することにつながると、市  
内でも、全国の例でも指摘され  
ている。川里地域で進められて  
いる小中一貫校の教育内容は、  
「学識経験者を含め検討する」  
と議会答弁があった。いつ、何  
の専門の学識経験者に、何の会  
議体に参加を要請し、決定した  
のか。

答吹上地域で発生した水道水の  
浮遊物への対応と今後の方針は。  
問発生源が吹上(印)の印  
井と特定され、該当  
井戸を停止しました。  
今後、再発防止と老  
朽化対策に取り組み  
ます。

問情報提供体制の見直しは。  
答防災行政無線・防災ラジオ・  
広報車等の周知方法について、  
大きな課題として検証します。

答荒川流域の洪水リスクを踏ま  
え、ハザードマップの活用、早  
期避難の周知や避難所運営体制  
の強化を進めています。

答近年の豪雨災害を踏まえた水  
害対策は。

答市民センター集会室の机は収  
納室から持ちだし脚を開かなければ  
ならず、高齢者にとればと  
ても大変である。集会室の机を  
キャスター化する」とは。

答自治会の総会をはじめ、ダン  
スなど地域のサークルが幅広く  
利用しています。高齢者の利用  
が多いので、机のキャスター化  
は必要であると考えています。  
利用者の意見を聞き、随時入れ  
替えを行っています。

問手作り感溢れる「お祭り」と  
して継続してきた事業。当日  
は、あいにくの雨模様だったが、  
原因は。

答利用者の安全確保は、公民館  
の管理者として極めて重要な責  
務であり、福祉のまちづくりの  
趣旨からも必要な整備であると  
認識しています。手すりの設置  
について検討を進め、12月9日  
に手すりを設置しました。

答吹上地  
域を2ヶ  
ループに  
分けて放  
送しまし  
たが、市  
民から「聞こえなかった」「聞き  
取りづらかった」などの意見が  
ありました。無線のシステム会  
社に確認したところ、地域を限  
定した放送をする際、時間予約  
をしたために、放送データの処  
理が不完全になり、一部予局で  
放送が流れなかつたことが判明  
しました。再発防止のため、放  
送の設定方法を周知徹底し、操  
作室に注意事項を掲示し対策を  
講じておきます。

答川里中央公園及び川里農業研  
修センターを会場として、平成  
2年から継続しています。今年  
は、11月9日に開催し第33回目  
を迎えた。地域住民による  
実行委員会が中心となって、川  
里地域特産である花の直売を始  
め、模擬店出店25団体、フリー  
マーケット19団体やステージ発  
表などに加え、合併20周年記念  
として今昔の写真パネル展を実  
施しました。

答出前講座、「パークショップを  
通じ、住民主体の作成支援を進  
める」

問住民自らが避難行動を具体化  
するマイ・タイムラインの作成  
支援は。

答出前講座、「パークショップを  
通じ、住民主体の作成支援を進  
める」



見込みです。